

誰もが安全・安心で
楽しい生活が送れるように！

新しい年を迎え、早や2ヶ月が過ぎようとしていますが、地域の皆さまにはお元気で過ごすごしのことと心よりお喜び申し上げます。

元日の穏やかなひと時を送っている16時10分に、能登半島を中心に震度7の地震が発生しました。また、翌日には日航機と海上保安庁機の接触事故が発生するなど、波乱に満ちた年明けになりました。被災された皆さまは極寒の中、厳しい避難生活を送られています。健康に留意され、一日も早い日常生活を取り戻すことを心より願っています。北コミュニティにおきましては、4年ぶりの住民体育祭・敬老の集い・第16回はんだん桃源郷まつり・地域防災訓練等に加え高齢者生活支援事業や子育て支援事業等、新型コロナウイルス発生前の状態に近づきました。これもひとえに、皆さまの温かいご理解・ご協力のおかげと心より厚く御礼申し上げます。今年もまちづくり計画に沿ってコミュニティ活動に取り組んでまいります。

本年は「甲辰」の年となります。この年は新しいものが動き出し、活気にあふれる年・これまで積み重ねてきたことが形を成す年と言われます。

新飯山北コミュニティセンターも、今年から建設工事が始まる予定となっております。地域の新しい活動拠点として誰もが気軽に利用できるよう工夫していく予定です。

今年も皆さま方にとって健康で幸せに満ちた明るい年でありませう、心よりお祈り申し上げます。いさつといたします。



飯山北地区コミュニティ推進協議会
会長 三好 守

防災訓練を開催

11月19日
(日)

自主防災部会

災害発生時には、コミュニティセンターに避難所を設営することになりますが、その際に次々にやってくる避難者の要望を聞きながら、迅速かつ適切に対応できるようにするための疑似訓練（HUG訓練）を実施しました。

避難者の要望として、例えば「犬と一緒に避難したい」「乳幼児が一緒に泣き声が心配だ」などの様々な事例にどう対処していくかをグループに分かれて協議しながら、対応策を決定していきました。併せて、避難用具の設置訓練、食生活改善推進協議会の皆さんによる炊き出し訓練も実施しました。

今年、正月に能登半島で大きな地震がありました。災害対応の難しさを現実の事として実感しています。住民の皆さんの安全を確保するため、今後も様々な訓練を継続して行います。



簡易トイレ製作中



11月30日
(木)

「敬老の集い」 落語とマジックで大笑い

飯山北コミュニティ推進協議会・婦人会

飯山総合保健福祉センターで、80歳以上の方を対象に敬老の集いを開催しました。

婦人会を中心に「敬老会」の開催方法を検討し、明るく笑っていただこうと、落語会を企画しました。

当日は、三好会長のあいさつに続き、笑福亭智之介さん、露の瑞さんによる上方落語で大笑い。ジョン・道阪さんのマジックでハラハラするなどプロの芸で、会場は笑いとお声絶えませんでした。

最後の「お楽しみ抽選会」は、芸人さんにも参加してもらい、大盛り上がり。



運良く当選した方は満面の笑顔で満足そうに会場を後にしていました。

長寿をお祝いするのに相応しい、温かな雰囲気での敬老の集いとなりました。